#### 日本学術振興会 科学研究費による研究集会

# 統計的データ解析手法の評価と開発

基盤研究(A)「統計科学における数理的手法の理論と応用」

研究代表者:谷口 正信(早稲田大学)

研究分担者: 若木 宏文(広島大学), 青嶋 誠(筑波大学)

基盤研究(B)「高次元小標本におけるデータ解析の数理統計学的基礎とその応用」

研究代表者:青嶋誠(筑波大学)

日時:平成20年1月16日(水)13:30~17:10

1月17日(木)9:30~17:05

1月18日(金)9:30~14:20

場所:広島大学・学士会館・レセプションホール

# プログラム

## 1月16日(水)

 $13:30 \sim 14:10$  Approximations for the distributions of the power divergence goodness-of-fit statistics

Vladmir Ulyanov (Moscow State University)

14:10~14:50高次元非正規母集団での MANOVA 検定における Dempster 統計量の漸近分布の頑健性について

山田 隆行(中央大学)

休憩 (20分)

15:10~15:50 高次元小標本データにおける次元数の推定について 矢田和善(筑波大学)

青嶋 誠(筑波大学)

15:50 ~16:30 On the variance stabilizing non-parametric regression.

西田 喜平次 (筑波大学)

金澤 雄一郎 (筑波大学)

# 1月17日(木)

9:30~10:10 An angular-linear time series model for waveheight prediction 甫喜本 司 (東京大学) 清水 邦夫 (慶應義塾大学)

10:10 ~ 10:50 ADF 検定統計量を用いた共分散構造に関する検定におけるカイ2乗 近似の改良

> 松本 智恵子(福井大学)柳原 宏和(広島大学) 若木 宏文(広島大学)

10:50~11:30 SIR の改良について 秋田 智之(広島大学) 若木 宏文(広島大学)

## 休憩 (90分)

# メモリアルセッション ~ 丘本 正 先生を偲んで~

13:00~13:45 PCA, FA, SEM and ICA 狩野 裕 (大阪大学)

13:45~14:30 観察データの推測の限界 - 揺らぎモデルアプローチ -江口 真透(統計数理研究所)

14:30~15:15 多変量解析における漸近展開: 微分作用素の使用の観点から 柿沢 佳秀(北海道大学) 岩下 登志也(東京理科大学)

## 休憩 (15分)

15:30 ~16:10 A New Family of Orientational Distributions on Stiefel Manifolds 筑瀬 靖子 (香川大学)

16:10~16:55 不変検定について 長尾 壽夫 (国際数理科学協会)

16:55~17:40 判別分析における丘本先生の貢献と最近の発展 藤越 康祝 (中央大学)

# 1月18日(金)

9:30~10:10 データに欠測がある場合の分散共分散行列に関する尤度比検定について

千代岡 那王(東京理科大学) 瀬尾 隆(東京理科大学)

10:10~10:50 欠測値データのもとで標本数および分散共分散行列が異なる場合の 平均ベクトル間の同等性検定

首藤 信通 (東京理科大学)

久住 麻希子 (ホトジェニック株式会社)

森永 亘 (ホトジェニック株式会社)

山田 春一 (ホトジェニック株式会社)

瀬尾隆 (東京理科大学)

10:50 ~11:30 尤度比統計量に代わる KL 分離度の可能性 柳本 武美 (中央大学)

休憩 (90分)

13:00~13:40 繰り返し測定データに基づく非線形混合効果モデリング 野中 美佑(久留米大学) 松井 秀俊(九州大学) 小西 貞則(九州大学)

13:40~14:20 ベイジアン因子分析モデルとその評価

廣瀬 慧 (九州大学)

川野 秀一(九州大学)

小西 貞則 (九州大学)

市川 雅教 (東京外国語大学)

連絡先 : 若木 宏文

〒 739-8526 東広島市鏡山 1-3-1 広島大学理学研究科数学専攻

Tel: 082-424-7359

E-mail: wakaki@math.sci.hiroshima-u.ac.jp